ラボ用ポータブル粉砕機

品番:OML-2

取扱説明書

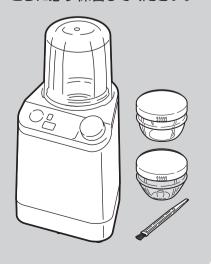
保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。 販売店にて必ず記入を受け、大切に 保管してください。

お買い上げありがとうござい ました。

で使用になる前に、この取扱 説明書を必ずお読みいただき、 正しくで使用ください。

お読みになった後は、お使いに なる方がいつでも見られると ころに必ず保管してください。



もくじ



安全上のご注意 ························· 1 各部のなまえとはたらき ········ 3



使いかた………… 5



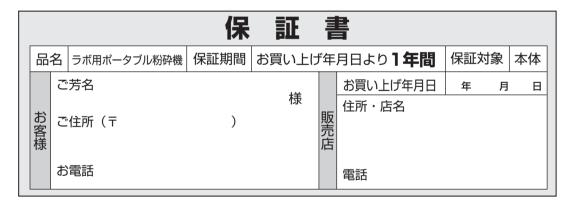
お手入れのしかた ······ 7 仕様 ····· 7 カップホルダーの部品交換のしかた ··· 8



故障かな?と思ったら ……… 9



保証書…………裏表紙



保証期間は、お買上げの日より1ヶ年です。 保証期間内に正常な使用状態における 製造上の欠陥による故障の場合は、無料で修理致します。 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になりますのでご了承下さい。

- イ) お取扱上の誤り、製品の改造、不当な修理による故障及び損傷。
- 口) お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷。
- ハ)火災、地震、落雷等の天災地変により故障が生じた場合。
- 二)消耗部品の損耗による故障や交換の場合。

販売元:



ラボ用輸入機材専門メーカー

大阪ケミカル株式会社

T530-0045

大阪府大阪市北区天神西町5-17 アクティ南森町2F TEL: 06-6311-1050 FAX: 06-6311-1070

製造元:

テスコム電機株式会社

〒390-1242 長野県松本市和田4217-1





安全上のご注意

- ●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ●ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危 害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- ●注意事項は次のように区分しています。

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負 う可能性が想定される内容を示します。

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物 的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「してはいけないこと」の 内容をお知らせするものです。



(左図の場合は分解禁止)



記号は、「しなければならないこ と(強制)」の内容をお知らせす るものです。



(左図の場合は電源プラグを コンセントから抜く)

⚠警告



交流100V以外で使わない。 (日本国内専用)

発火する恐れがあります。

次の状態が確認されたときは使わない。

- 使用中、動いたり止まったりする
- 電源コードがねじれて戻らなくなった
- 電源コードの根元部分が変形・傷ん でいる
- コンセントの差し込みがゆるい
- 電源コードが異常に熱いとき



火災・感電・やけど・ショートの恐れが あります。



電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重いものをのせない
- 熱いものに近付けない
- はさみ込まない
- 加工しない
- 束ねたまま使用しない

火災・感電の恐れがあります。



コンセントから電源プラグを抜くときは、 電源プラグを持って抜く。

必ず守る

電源コードを 傷める恐れが あります。





修理技術者以外は、絶対に分解・修理・ 改造をしない。

・ 分解禁止 発火・感電の恐れがあります。



本体を水につけない。 本体に水をかけない。 ぬれた手で、電源プラグの抜き差しは ^{水場禁止} しない。

感電の恐れがあります。

△注意



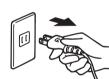
カッターの回転が停止していることを 確認してから電源プラグを抜く

____ けがをする恐れがあります。



各部の取り付け・取り外しをするときは、 電源プラグをコンセントから抜いておく。

電源プラグ けがをする恐れが を抜くあります。





カッターの回転が完全に止まるまで、 カップカバーを外さない。

安全スイッチを直接押さない。

カップホルダーのみを 本体に取り付けない。

けがをする恐れが あります。





最大容量を超える量の試料を入れない。 空回ししない。極端に少ない試料で 使わない。

禁止

けがをする恐れがあります。

〈最大容量〉 ミルカップ (大) ... 200ml ミルカップ (小) 50ml お茶カップ 約12g

試料が多すぎたり、 その他の原因で回転が 止まったときは、 そのままの状態で使わない。

故障の恐れがあります。



電子レンジ・オーブン・食器洗浄機・

食器乾燥機は使わない。火のそばに 置かない。

変形や破損する恐れがあります。

1回の動作は連続5分以上おこなわない。 (次の動作まで30分以上休ませる。)

故障・破損の 恐れがあります。



試料粉砕以外の目的では使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

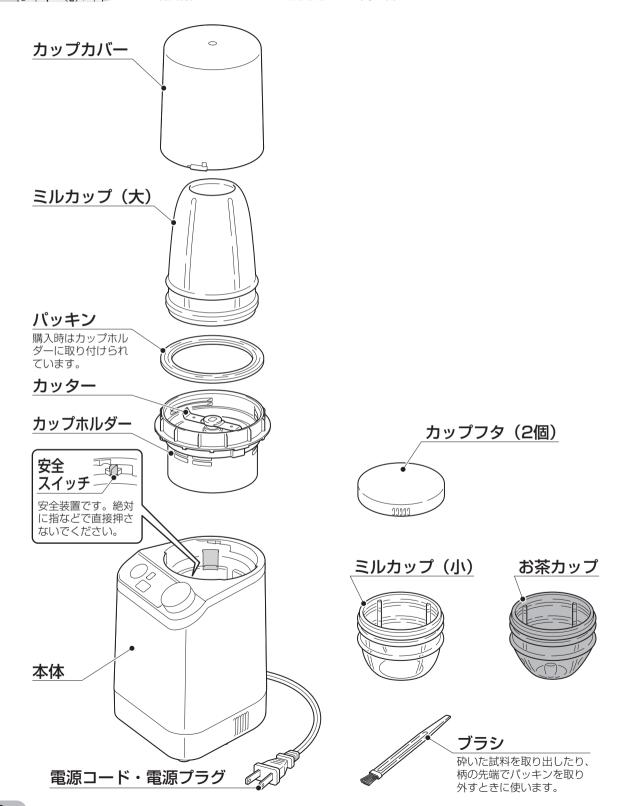
※安全上のご注意のイラストは 実際の商品とは異なります。

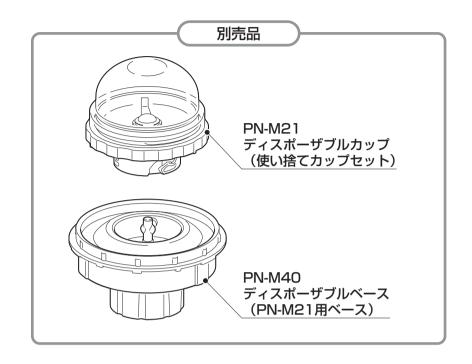


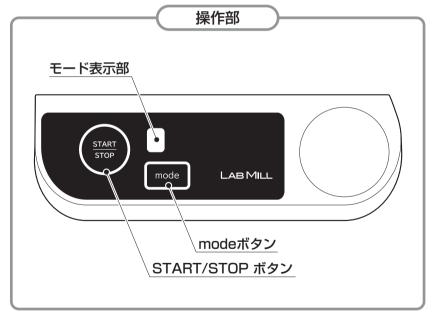
各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることをお確かめください。 別売品につきましては、販売元までお問い合わせください。







 $\mathbf{3}$





使いかた

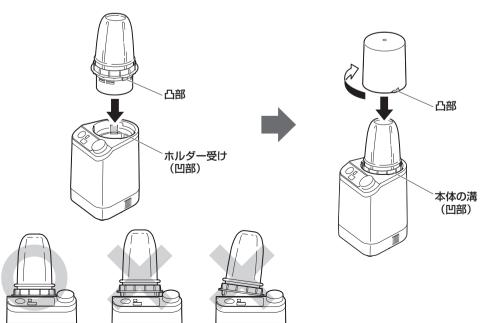


● パッキンを必ず取り付ける。

- 各部を正しく取り付ける。取り付けが正しく ないと、動作しません。
- カップホルダーにパッキンを取り付ける。 粉砕する試料をいれ、カップホルダーを図の矢印の方向に回して取り付ける。
 - パッキンはカップホルダーの内側の溝にしっかりとはめ込みます。
 - ●パッキンの溝に物がはさまっていると、すき間ができて試料が漏れる原因となりますので、注意してください。



- 2 カップホルダーの凸部を、本体のホルダー受けにあわせて差し込む。 カップカバーの凸部を本体の溝にはめ、図の方向に止まるまで回して取り付ける。
 - ●カップホルダーが本体から浮いていたり、傾いていたりするとカップカバーが取り付けられません。

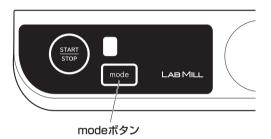


電源プラグをコンセントに差し込む。

●モード表示部が点灯します。 最終操作から30分経つと、消灯し待機モードに入ります。復帰させる時はSTART/STOPボタンを押してください。

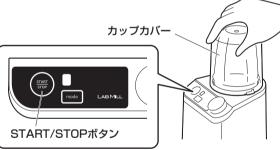
/ modeボタンを押して、モードを選択する。

- ●modeボタンを押すたびにモードが変わります。
- 1:START/STOPボタンを押している間だけカッターが回転します。
 - (押し続けると最長2分30秒連続回転します。)
- 2:30秒カッターが回転します。
- 3:60秒カッターが回転します。4:90秒カッターが回転します。
- ●回転数は2000回/分に設定されます。



カップカバーを手でおさえてSTART/STOP ボタンを押し、動作させる。

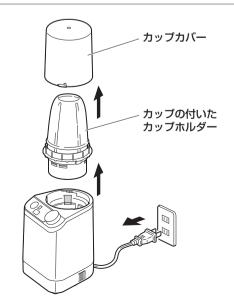
●動作中にSTART/STOPボタンを押すと停止します。 停止させた場合選択したモードのタイマーは リセットされます。



 カッターの回転が完全に止まってから 電源プラグをコンセントから抜く。 取り付けと逆の手順でカップカバーを外し、 カップをカップホルダーごと本体から取り外す。

連続使用について

連続してお使いになる場合は、動作時間の合計を5分以内になるようにしてください。連続動作時間の合計が5分に達したら30分以上休止させてからお使いください。





お手入れのしかた

電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

本体・カップカバー

「パッキン・各カップ・カップフタ」

やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどを拭き取ります。

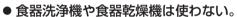
スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水気をよく拭き取ってください。

カップホルダー

- スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水気をよく拭き取ってください。
- 消毒をするときは、熱湯で5分間煮沸消毒をしてください。







- カップホルダーのお手入れをしたあとは、しっかり乾燥させる。サビの恐れがあります。
- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・ 漂白剤・化学ぞうきんをよごれ落としとして 使わない。

仕样

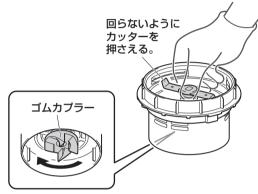
品	名	ラボ用ポータブル粉砕機	最大使用容量	ミルカップ (大) 200ml
品	番	OML-2		ミルカップ (小) 50ml
電	源	AC100V 50/60Hz		お茶カップ約12g
消費電	カ	235W	コード長さ	1.7m
回転	数	20000回/分	容器材質	ミルカップ (大): ソーダガラス
寸	法	高さ285×幅180×奥行き145 (mm)		ミルカップ (小):ソーダガラス
質	量	1.7kg(ミルカップ(大)使用時)		お茶カップ:AS樹脂
定	格	5分動作 30分休止		



カップホルダーの部品交換のしかた

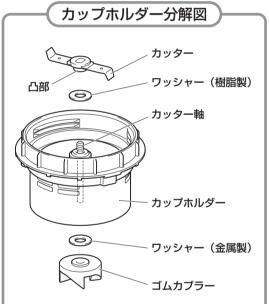
取り外しかた

- カッターを押さえ、カップホルダー裏面のゴムカプラーを図の矢印の方向に回して 外す。
 - ●カッターを触る時はカッターを布でおおうか、手袋などをはめ直接触らないでください。



2 カップホルダー裏面のカッター軸をマイナスドライバーなどで固定しカッターを図の矢印の方向に回して外す。





取り付けかた

- カッターの凸部にワッシャー(樹脂製)をはめ、カッター軸をマイナスドライバー などで固定しカッターを取り外す時と逆の方向に回す。
- ファシャー(金属製)をカップホルダー裏面からカッター軸にはめ、カッターを押さえ、ゴムカプラーを取り外す時と逆の方向に回す。
- ※交換時以外は、部品を外さないでください。
- ※使用前に、カッターがしっかり取り付けられているか確認してください。
- ※硬いものを砕き続けると、カッターが外れにくくなることがあります。
- ※カップホルダーの洗浄・煮沸は、必ずカッターを取り付けたままおこなってください。内部に水が入り込むと、故障の原因となります。

7



故障かな?と思ったら



下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、 販売元にご相談ください。

$\overline{\mathcal{L}}$	L ナロ	- 닏=	ヒ1 +
	んね	\cdot \subset $\overline{\cdot}$	ては

処置の方法

された。

モード表示部に「E」と表示 • カップホルダー・カップカバーが 確実に取り付けられていない。

考えられる原因

●modeボタンを押して解除し、 正しく取り付けなおす。 (5ページ参照)

- モード表示部に「O」/「F」 と表示された。
- カッターに試料がはさまっている。
- 試料が大きすぎる。
- 試料が多すぎる。

- modeボタンを押して解除し、電 源プラグを抜いて、カップを外し
 - ・はさまった試料を取り除く
 - 試料を細かくする
 - 試料を減らす

- 材料がもれる。
- ●各カップとカップホルダーの取り 付けがゆるい。
- モード表示部に「H」と表示

 ・長時間連続使用している。 された。
- 表示・ランプが全て消えた。
- 30分間操作されなかったため、 待機モードに入った。
- 正しく取り付けなおす。 (5ページ参照)
- modeボタンを押して解除し、 30分以上休ませる。 ※定格時間を守ってください。
- ●START/STOPボタンを押し て、復帰させる。

煙がでる。 電源コードがねじれて戻らなくなった。 ただちに使用を中止し、 販売元にご相談ください。

nemo	
	_

10